

## 第8回 平成28年熊本地震復旧・復興本部会議 次第

令和3年（2021年）4月16日（金） 9:00～9:40

於：本館5階 知事応接室

1 開 会

2 黙 祷

3 本部長（知事）挨拶

4 熊本地震からの創造的復興の状況報告（各部局より）

5 その他報告

- ・ 動画「熊本地震から5年」について（知事公室）
- ・ 外務省による「熊本地震からの復興動画」について（観光戦略部）

6 意見交換

7 閉 会

※会議終了後、知事記者会見

熊本地震からの創造的復興の状況について  
～誰一人取り残さないくまもとづくり～

既に完了したもの  
今後完了予定のもの R3. 4. 16

項目名 [担当部]	蒲島県政3期目				蒲島県政4期目							
	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	R元(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度				
① 健康福祉部 土木部 「すまい」の再建		H29.5 【ピーク時】 20,225世帯 47,800人	すまいの再建6つの支援策、 個別・重点的な対応、見守り体制の強化		R2.3末 1,296世帯 3,122人	R3.3末 150世帯 418人	益城町の土地区画整理事業(2027年度事業完了)など 公共工事に関する世帯の再建		2027年度 +α 完了			
② 環境生活部 災害廃棄物の処理 完了			公費解体	H30.12 災害廃棄物 処理完了								
③ 重点10項目 土木部 企画振興部 農林水産部 阿蘇への アクセス ルート (道路、鉄道) の回復	道路	【R57】 北側復旧 ルート 完了	無人施工			R2.10.3 開通						
		【R57】 現道部 完了	無人施工			R2.10.3 開通						
		【R325】 阿蘇大橋 ルート 完了	橋梁工事着手			R3.3.7 開通						
	鉄道	JR 豊肥本線 完了	県砂防・治山工事の実施 【JR】豊肥本線復旧事務所の設置、 JR復旧工事(肥後大津駅～立野駅間の先行的な復旧工事)		R1.9.14 開通	R2.8.8 運行再開			2023年夏 までに運行再開			
④ 教育庁 土木部 熊本城の復旧	天守閣等 完了	熊本城復旧基 本方針の策定 (市)	熊本城 復旧 基本計画 の策定 (市)	復旧工事(市)、災害復旧に伴う財政的支援	R1.10.5 特別公開① (大天守外観)	R2.6.1 特別公開② (特別見学 通路)	R3.4.26 特別公開③ (天守閣 内部公開)		2037 年度 復旧完了			
⑤ 土木部 益城町の 復興まちづくり	熊本高森線 4車線化	H29.2.3 都市 計画 決定	H29.3.10 事業 認可	H30.4.1 益城復興 事務所 開所	H31.1~ モデル 地区 先行 整備	R2.3末 モデル 地区 完成	歩道部整備	用地買収 90%	R4.春頃 惣領に ぎわい 拠点 オープン	用地買収 95%	R6.3末 惣領まで 4車線化 概ね完了	2025 年度 事業完了
	益城中央被災市街地復興土地区画整理事業	H30.3.8 都市 計画 決定	H30.10.5 事業 計画 決定	R1.6末 仮換地 指定	R1.11~ 工事 着工	R2.6~ 宅地 引渡し	仮換地指定80% 造成工事、宅地引渡し	R4.春頃 まちづ くり支 援施設	仮換地指定85% 造成工事、宅地引渡し	R5.春頃 益城町 新庁舎 完成	R6.3末 宮園地区 引渡し 概ね完了	2027 年度 事業完了

熊本地震からの創造的復興の状況について  
 ~ 誰一人取り残さないくまもとづくり ~

既に完了したもの  
 今後完了予定のもの R3. 4. 16

項目名 [担当部]	蒲島県政3期目				蒲島県政4期目			
	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	R元(2019)年度	R2(2020)年度	R3(2021)年度	R4(2022)年度	R5(2023)年度
⑥ 商工労働部 被災企業の事業再建	グループ補助金による施設・設備の復旧 R2.3末 交付決定: 99.7% 復旧完了: 98.9%				R3.3末 交付決定: 99.8% 復旧完了: 99.7%			
⑦ 農林水産部 被災農家の営農再開 <b>完了</b>	大豆転作等で営農継続支援 営農施設・農地の復旧 R2.3末 営農再開率: 99.8%				R3.3末 営農再開率: 100%			
重点10項目 ⑧ 企画振興部 大空港構想 NextStageの実行	新ターミナルビルの整備等 「大空港構想 NextStage」策定 コンセッション方式導入表明				H31.3 優先交渉権者決定 R1.7~ 運営権者によるビル事業開始 R2.4~ 運営権者による全事業開始 R2.4.7 国内線別棟ターミナルビル供用開始 R3.1 新ターミナルビル着工			
	空港アクセス鉄道整備				交通システムの比較検討 鉄道整備の概略調査 鉄道整備に関する基本的方向性をJR九州が同意 鉄道整備に関する詳細調査、国へ財政支援等要望 R2.12~ 空港アクセス検討委員会開催			
⑨ 土木部 観光戦略部 八代港のクルーズ拠点整備 <b>完了</b>	H29.1 「官民連携による国際クルーズ拠点」を形成する港湾に選定 H29.7 「国際旅客船拠点形成港湾」に指定 H30.2 八代港クルーズ拠点形成協定の締結(国・県・RCL) (国)クルーズ船専用岸壁(県)駐車エリア、屋根付き通路等(RCL)旅客ターミナル、おもてなしゾーン H30.12 三者で基本計画発表 R2.3 くまモントポータル八代完成				R2.10.31 ~ プレオープン(県民向け公園として開放)			
⑩ 観光戦略部 国際スポーツ大会の成功 <b>完了</b>	2019女子世界ハンドボール大会 <b>完了</b> H30.11.30~12.9 アジア選手権大会 R1.11.30~12.15 本大会							
	ラグビーワールドカップ2019 <b>完了</b> R1.9.20~11.2 本大会(10/6、13熊本会場)							
⑪ 知事公室 観光戦略部 熊本地震震災ミュージアム 中核拠点の整備	R1.9 震災ミュージアム基本計画策定				R2.8~ 震災遺構(旧東海大学の校舎・断層)の一般公開 旧東海大学 体験・展示施設の整備 防災センター 展示スペースの整備			
					2023年度 ・旧東海大学 体験・展示施設 ・防災センター 展示スペース 完成			
⑫ 観光戦略部 ONE PIECE 熊本復興プロジェクト	ルフィ像(県庁) サンジ像(益城町) ウソップ像(阿蘇市)				チョッパー像(熊本市) ブルック像(御船町) フランキー像(高森町) 夏~秋頃 3体(ゾロ、ナミ、ロビン像) 2021年度 完成			
					熊本の伝統文化・芸能とONE PIECEとのコラボ(地域の魅力創造プロジェクト)			

# 熊本地震からの創造的復興について

令和3年4月16日

熊 本 県

1. 「すまい」の再建
2. 災害廃棄物の処理
3. 阿蘇へのアクセスルートの回復
4. 熊本城の復旧
5. 益城町の復興まちづくり
6. 被災企業の事業再建
7. 被災農家の営農再開
8. 大空港構想NextStageの実行
9. 八代港のクルーズ拠点整備
10. 国際スポーツ大会の成功

# 1. すまいの再建

## 「熊本県独自の6つの支援策」

### 仮設住宅入居者数

人数 **47,800人**



### 【自宅再建】

借入の利子に対する助成

① (60歳以上)月々1万円～

※リバースモーゲージ型融資の活用

② (全ての世帯)月々2万円～

※子育て世帯を優遇

**約4.7万人(99%)が  
すまいを再建**

### 【賃貸住宅】

③ 入居初期費用の助成

④ 保証人不在者への対応

### 【公営住宅】

⑤ 入居支度費用の助成

### 【全ての世帯】

⑥ 転居費用の助成



**418人**

- 全ての世帯で再建の方向性に目途
- 今後、公共事業での延長世帯を中心に継続支援

2017.5月

2021.3月末

年月

# 1. 「すまい」の再建

2020年3月末にすべての災害公営住宅が完成！  
(12市町村 68団地 1,715 戸)



写真提供:UR都市機構

益城町 馬水団地



御船町 上高野団地

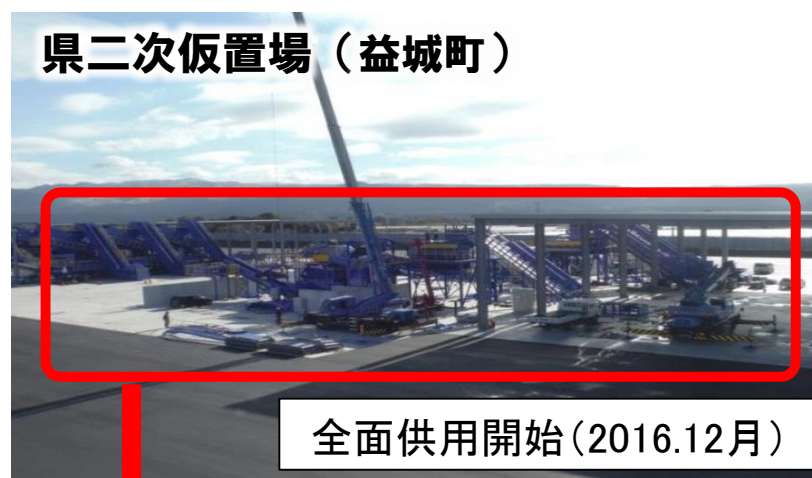
## 2. 災害廃棄物の処理

◆2018年12月末に全ての市町村で公費解体と災害廃棄物の処理が完了。

①公費解体済数: 35, 675棟

②災害廃棄物処理量: 約311万トン 再生利用率: 78.2%〔目標の70%以上を達成〕

地震直後(2016年)



処理完了後





# 3. 阿蘇へのアクセスルートの回復～道路～

## 国道57号/国道325号阿蘇大橋の早期復旧

地震直後(2016年)



現在(2021年)

2020年10月3日 開通

2021年3月7日開通



# 3. 阿蘇へのアクセスルートの回復～鉄道～

JR豊肥本線



JR豊肥本線

◀ JR豊肥本線  
沿線斜面崩壊等により  
肥後大津駅～阿蘇駅間が  
不通に

南阿蘇鉄道▶  
トンネルや橋梁に甚大な被害  
が発生し、立野駅～中松駅  
間で運休中

南阿蘇鉄道

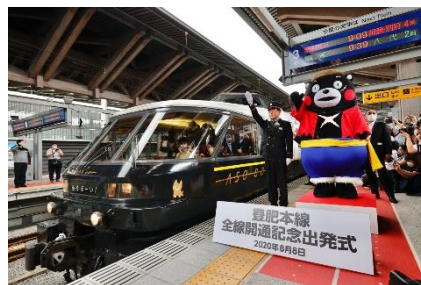


第一白川橋梁  
(変形等)

県斜面对策工事  
(治山)



JR豊肥本線



◀▲ JR豊肥本線  
2019年度末 国・県工事概成  
2020年8月8日  
全線運転再開

南阿蘇鉄道▶  
2022年度復旧工事完了予定  
2023年夏頃までに全線運転再開予定

第一白川橋梁  
撤去の様子  
(R3.2月)



地震直後  
2016年

現在  
2021年

# 4. 熊本城の復旧

## 地震直後 (2016年)



2016年4月22日 頼当御門から天守閣方面



2016年4月22日 飯田丸五階櫓被災状況

## 現在 (2021年)



2021年4月26日 天守閣内部公開開始



2021年3月31日 公開中の特別見学通路

# 5. 益城町の復興まちづくり

県道熊本高森線4車線化(約3.8km)

2025年度事業完了を目標

## 地震直後(2016年)

## 現在(2021年)

地震で県道沿道の家屋等が倒壊し、緊急・応急活動に支障が発生

行政と大学が連携し、地域の方々と情報共有しながら住民意向把握と設計への反映

2020年3月末にモデル地区が完成したのを皮切りに、これまで1,027mが完成

被災状況



模型を利用した意見交換の様子



広崎地区



被災状況



バス停や歩道の原寸大模型体験会



安永地区



# 5. 益城町の復興まちづくり

益城中央被災市街地復興土地区画整理事業（約28.3ha）

2027年度事業完了を目標

## 地震直後（2016年）

## 現在（2021年）

地震による家屋倒壊で生活道路の交通機能が喪失するなど、防災面の課題が発生

地元まちづくり協議会など地域の方々と情報共有しながら、事業計画を策定

約6割の仮換地指定が完了。宅地造成工事も進み、これまでに31区画を引渡し済み。

被災状況（寺迫地区）



ワークショップでの意見交換の様子



造成工事の進捗状況（宮園地区）



被災状況（宮園地区）



住民による危険箇所の確認活動の様子



造成工事の進捗状況（宮園地区）



# 6. 被災企業の事業再建

## グループ補助金による復旧支援

グループ補助金により、被災した中小企業等の施設や設備の復旧・整備、並びに商業機能の復旧促進を支援（2021年3月末現在）

506グループ認定  
構成者数

9,452 件

※補助金申請を要しないテナント等が含まれる

補助金申請件数  
(予定含む)

4,707 件

補助金の交付決定

4,697 件

交付決定済 99.8%

復旧完了

4,695 件

復旧完了済 99.7%

### 地震直後（2016年）

～事業者復旧の一例～



### 現在（2021年）



# 7. 被災農家の営農再開

## 地震直後 (2016年)

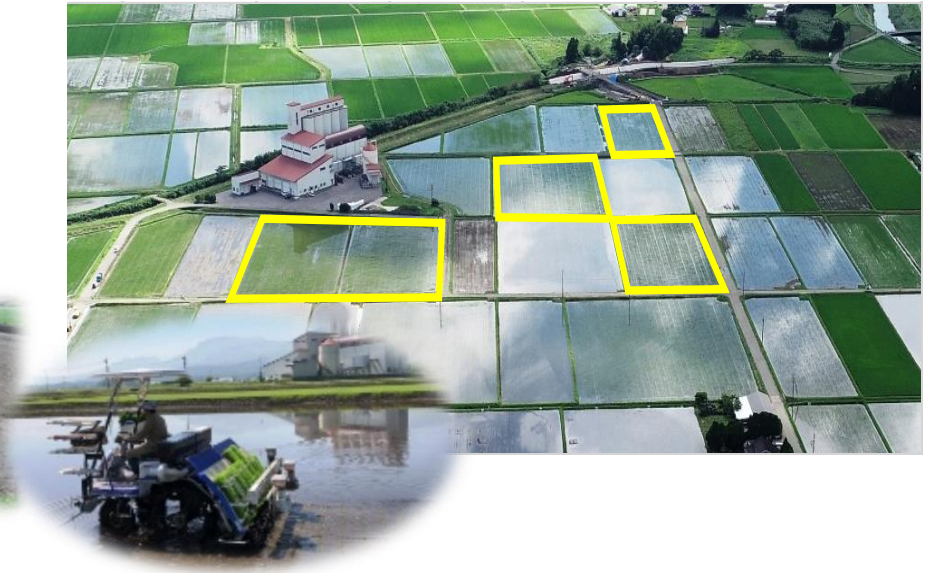
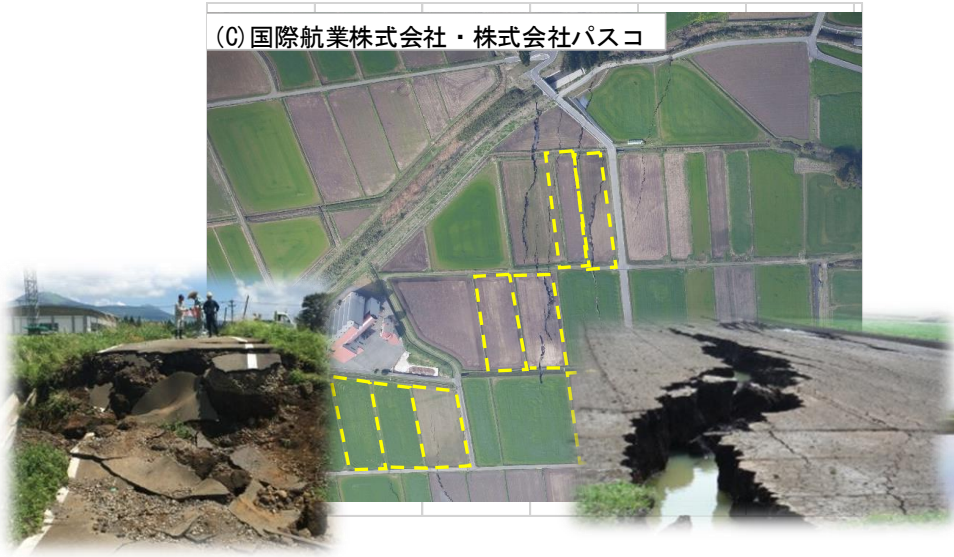
## 現在 (2021年)

畜舎の復旧  
(菊池市)



農地の大区画化による  
創造的復興(阿蘇市)

(C) 国際航業株式会社・株式会社パスコ



# 7. 被災農家の営農再開

## 取組みの概要

- 農地や営農施設の復旧事業により営農再開を目指す農家については、**令和3年3月末に営農再開100%を達成**しました。
- さらに、大規模な地表面の亀裂やずれによる被害が発生した農地や農業用施設については、**創造的復興の取組み**として、単に元の姿に戻すだけでなく、担い手への農地集積を図るため、**秋津地区（熊本市・益城町）、阿蘇谷地区（阿蘇市）、乙ヶ瀬地区（南阿蘇村）**で区画の拡大等の基盤整備を実施しました。
- 今後とも、水稻作付を望む関係者がおられる地域等については、市町村と密に連携し、生産者の意向に沿えるよう最善を尽くして参ります。

### 乙ヶ瀬地区（南阿蘇村）の取組み



創造的復興  
(区画の拡大等)



### 大切畑ダム（西原村）の取組み



ダム本体工事実施中





# 8. 大空港構想NextStageの実行

## コンセッション方式の導入による空港ビルの創造的復興

地震直後 (2016年)



2016.12  
コンセッション方式  
による国内線・国際線  
ターミナルビルの一体的  
整備・耐震化を表明

現在 (2021年)



- 2019.3 優先交渉権者選定 (代表企業: 三井不動産(株))
- 2019.4 空港の運営会社となる熊本国際空港(株)設立
- 2020.4.1~ 熊本国際空港(株)による空港運営事業開始
- 2020.4.7~ 国内線別棟ビル供用開始
- 2021.1.15~ 新旅客ターミナルビル着工

2023年春 国内線・国際線一体型の新ターミナルビル完成



2021年度目標値

- ◆ 国際線17路線
- ◆ 旅客数622万人 (うち国際線175万人)
- ◆ SKYTRAX 5スターを取得

# 8. 大空港構想NextStageの実行

空港アクセス鉄道「三里木ルート」の実現に向けた取り組み  
 [B/C算出、コスト縮減等の継続調査を実施中]



JR九州との主な同意内容	
ルート	・JR豊肥本線「三里木駅」からの分岐ルート
事業スキーム	・県が中心に設立する第3セクターが鉄道施設を整備・所有し、運行はJR九州へ委託
整備費	・アクセス線整備によるJR九州の増益効果の一部を第3セクターに拠出 ・拠出総額は整備費の1/3を上限

# 9. 八代港のクルーズ拠点整備

## 国

- ①クルーズ専用岸壁  
 (一部耐震強化岸壁)【延長410m】
- ・年間365日の受け入れが可能
  - ・世界最大22万t級のクルーズ船受け入れが可能

## ロイヤルカリビアン社

- ②旅客ターミナル  
 【延べ床面積 約3,600㎡】
- ・出入国時の手続き時間等が短縮
- ③くまモンパーク
- ・ビッグくまモン (6m)
  - ・日本庭園
  - ・くまモン合唱隊 (54体) など

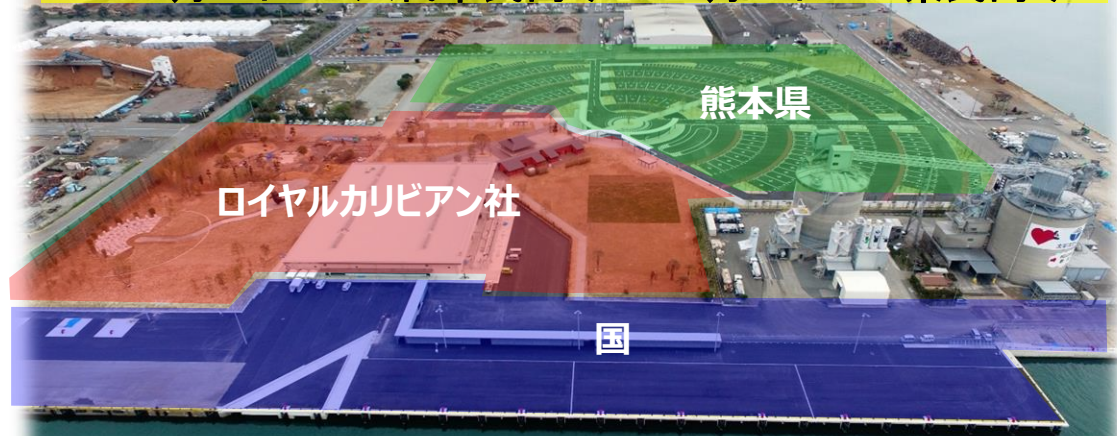
## 熊本県

- ④駐車エリア【面積約4.4ha】
- ・大型バス 最大150台の駐車可
  - ・乗用車等 最大120台の駐車可

## くまモンポート八代 (2020年3月完成)

★プレオープン(土・日・祝限定)

・10月31日～ 八代市民向け ・11月28日～ 県民向け



# 10. 国際スポーツ大会の成功

## 2019女子ハンドボール世界選手権大会

2019年11月30日(土)～12月15日(日) 県内5会場

《参加国》 24カ国 計96試合

■ 大会結果(順位) 日本10位!



優勝 オランダ 写真提供: JHA



準優勝 スペイン



3位 ロシア

観戦者数 315,748人  
(目標30万人)

### ■ 経済波及効果

2019女子ハンドボール世界選手権大会開催に係る経済波及効果

経済波及効果 ※( )は試算時	第一次波及効果	第二次波及効果
98.52億円 (91.58億円)	81.93億円 (76.35億円)	16.60億円 (15.23億円)

## ラグビーワールドカップ2019™

熊本で2試合開催



フランス v トンガ  
・2019年10月6日(日)  
入場者数: 28,477人



ウェールズ v ウルグアイ  
・2019年10月13日(日)  
入場者数: 27,317人



### ■ 経済波及効果

ラグビーワールドカップ2019日本大会熊本開催に係る経済波及効果

経済波及効果 ※( )は試算時	第一次波及効果	第二次波及効果
106.76億円 (97.91億円)	89.65億円 (82.23億円)	17.12億円 (15.67億円)

## 熊本地震関連の資料を記録・整理・蓄積し後世に遺す

### 行政機関、大学、企業、 団体等の協力を得て収集

- 災害対策本部会議資料
- 被害、避難生活、復旧・復興などの写真
- 各団体がまとめた検証・記録など



### 専用のウェブサイトで公開

<https://www.kumamoto-archive.jp/>



スマートフォンにも  
対応

### 利用

- 防災・減災対策
- 教育、研究
- アーカイブサイト内の資料を使用した啓発映像の制作など

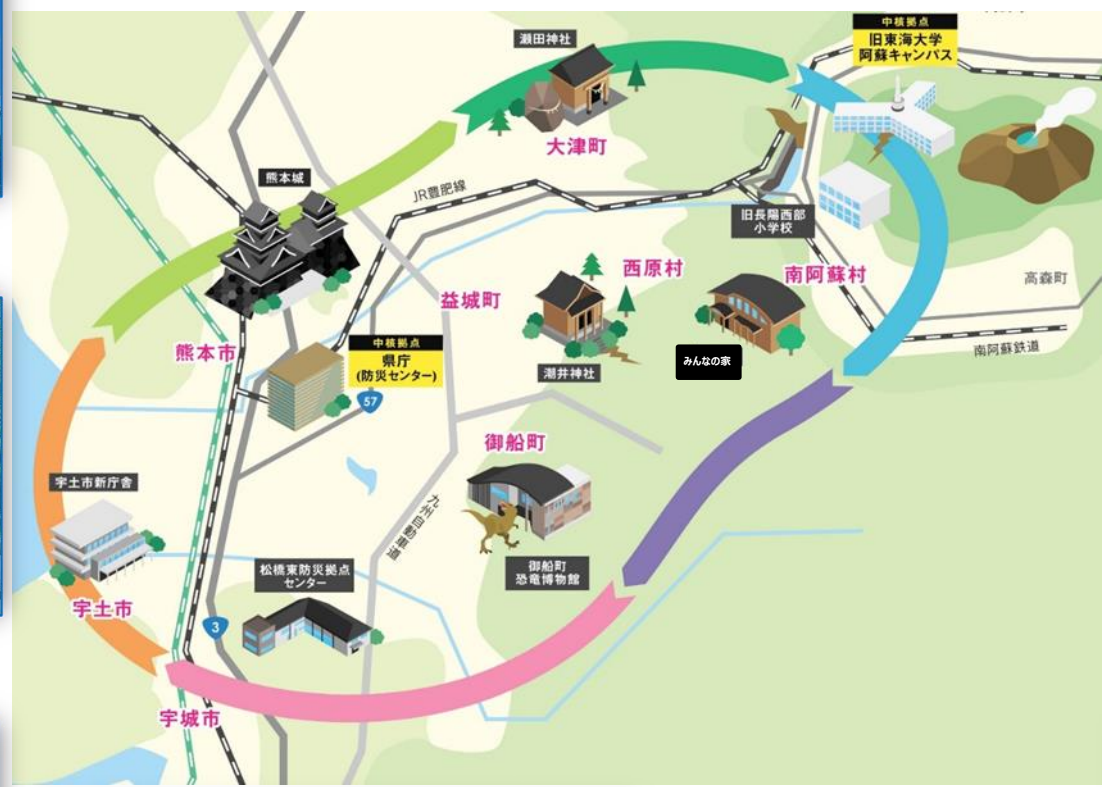


- ・令和3年3月末で約20万点の資料を掲載
- ・知事・市町村長インタビューや啓発映像なども掲載

# 【熊本地震震災ミュージアム 熊本地震 記憶の廻廊】18

県と市町村が連携し、震災遺構や情報を発信する拠点等を巡る回廊型のフィールドミュージアムを実現

## 回廊型の震災ミュージアムイメージ



熊本市：熊本城（拠点）



益城町：潮井神社（震災遺構）



宇土市：新庁舎（拠点）



県＜中核拠点－南阿蘇村＞  
：震災遺構（旧東海大学阿蘇校舎及び地表地震断層）  
：体験・展示施設



南阿蘇村：旧長陽西部小学校（拠点）



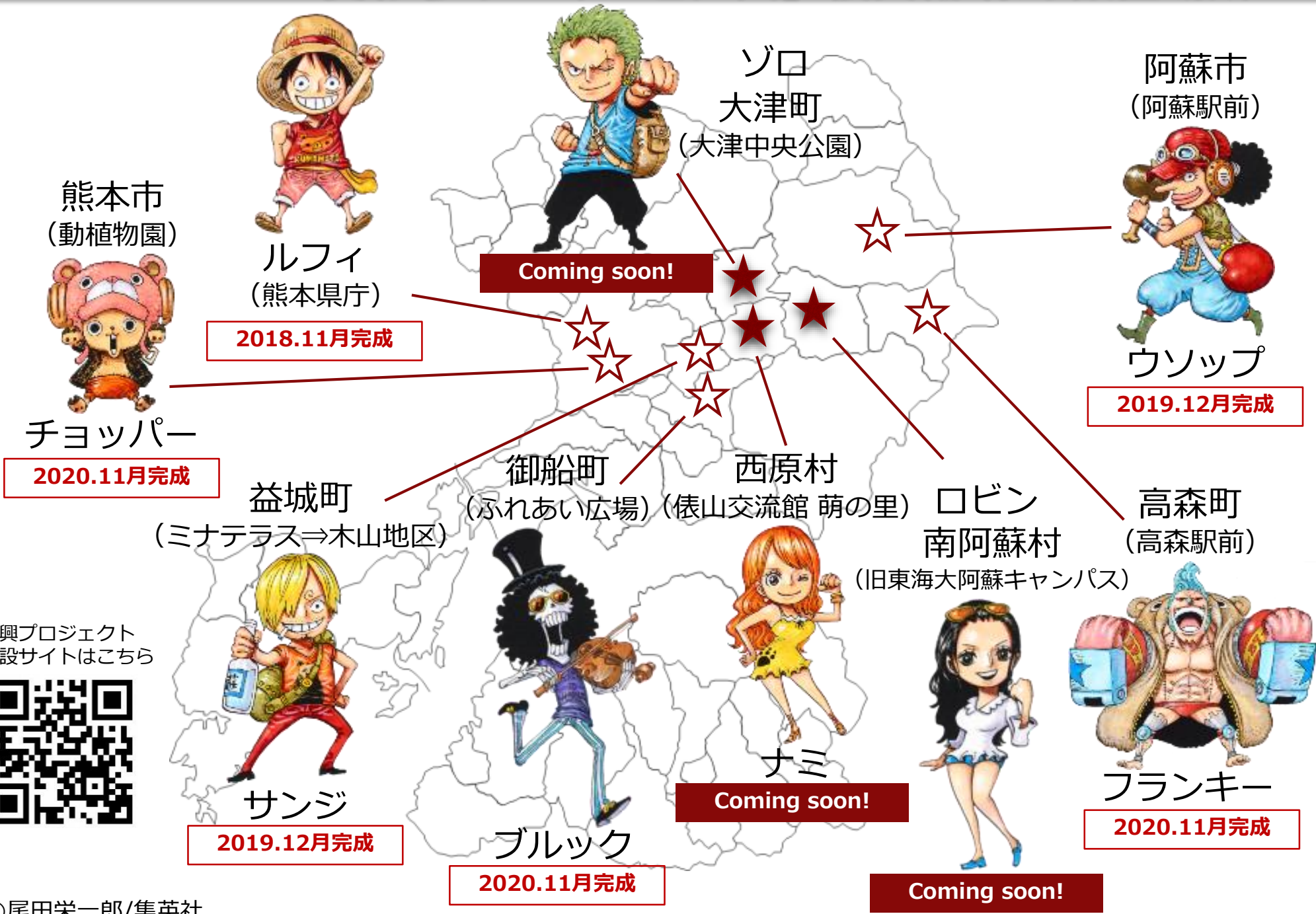
大津町：瀬田神社と巨石（震災遺構）



御船町：街なかギャラリー（拠点）

# ONE PIECE熊本復興プロジェクト

～ 麦わらの一味「ヒノ国」復興編 像の設置場所～



★復興プロジェクト  
特設サイトはこちら



## 動画「熊本地震から5年」の公開について

このことについて、広報グループでは、熊本地震から5年が経過した熊本の復旧・復興状況を、県内外に向けて発信するための動画を新たに制作しました。

本日から短編版の動画を公開しますので、お知らせします。

この動画を通して、復興に向けて力強く歩んでいる本県の姿を紹介するとともに、復興の記録をアーカイブ映像として残すことで、記憶の風化防止や、災害の経験・教訓等の伝承にもつなげていきます。

### 記

#### 1 動画の概要

創造的復興に向けた重点10項目の取り組みを中心に、熊本地震からの復旧・復興の状況を、被災直後の写真や復旧・復興が進んでいく映像なども交えて記録した内容（約3分）。



#### 2 公開日及び公開場所

##### (1) 公開日

令和3年（2021年）4月16日（金曜日）公開

##### (2) 公開場所

###### ① 県ホームページ

URL: <https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/1/93349.html>



###### ② YouTube

URL: [https://www.youtube.com/watch?v=lmzN6ZW3\\_m4](https://www.youtube.com/watch?v=lmzN6ZW3_m4)



#### 3 その他

- ・ 今回公開する動画の長編（約30分）と中編（約8分）も制作中。今後順次公開します。
- ・ 各所属で開催される会議や研修会等において、積極的に活用いただきますようお願いいたします。
- ・ なお、長編には、令和2年7月豪雨の対応についても記録。また、長編・中編とも、関係者へのインタビューも交えながら、これまでの様々な支援や励ましの声に対する感謝の気持ちをお伝えする内容として制作を進めています。

#### 【お問い合わせ先】

熊本県広報グループ 工藤、水上

TEL: 096-333-2026（内線 3135）



## 地震から復興する熊本のPR動画配信について

～ 世界に向けて熊本の今を伝えます ～

熊本地震から5年のタイミングで、外務省が、復興する熊本の魅力を世界に向けてPRする動画（2分程度、英語版）を制作し、全世界に向け配信します。

※熊本県は、撮影や映像素材の提供で全面協力しました。

### 1 動画の内容

- ①熊本地震発生時の様子
- ②地震の経験者へのインタビュー
- ③復興に向かう熊本の様子（熊本城の復旧や新阿蘇大橋の開通等）
- ④熊本の魅力（観光地、特産品、食材等）の発信

### 2 配信開始日、URL

- ①配信開始日：令和3年4月14日（水）
- ②外務省公式Youtube：<https://youtu.be/6qn2zLjh04E>



### 3 主な映像



©Eiichiro Oda/Shueisha



【参考】先月、外務省は、地方の魅力を世界に発信する動画の第1弾として、東日本大震災から10年の機に、福島を取り上げる動画を制作・配信。約1か月で、約3,500万アクセスの実績。

#### 【問合せ先】

熊本県観光交流政策課 上野、宮崎  
(096-333-2159)